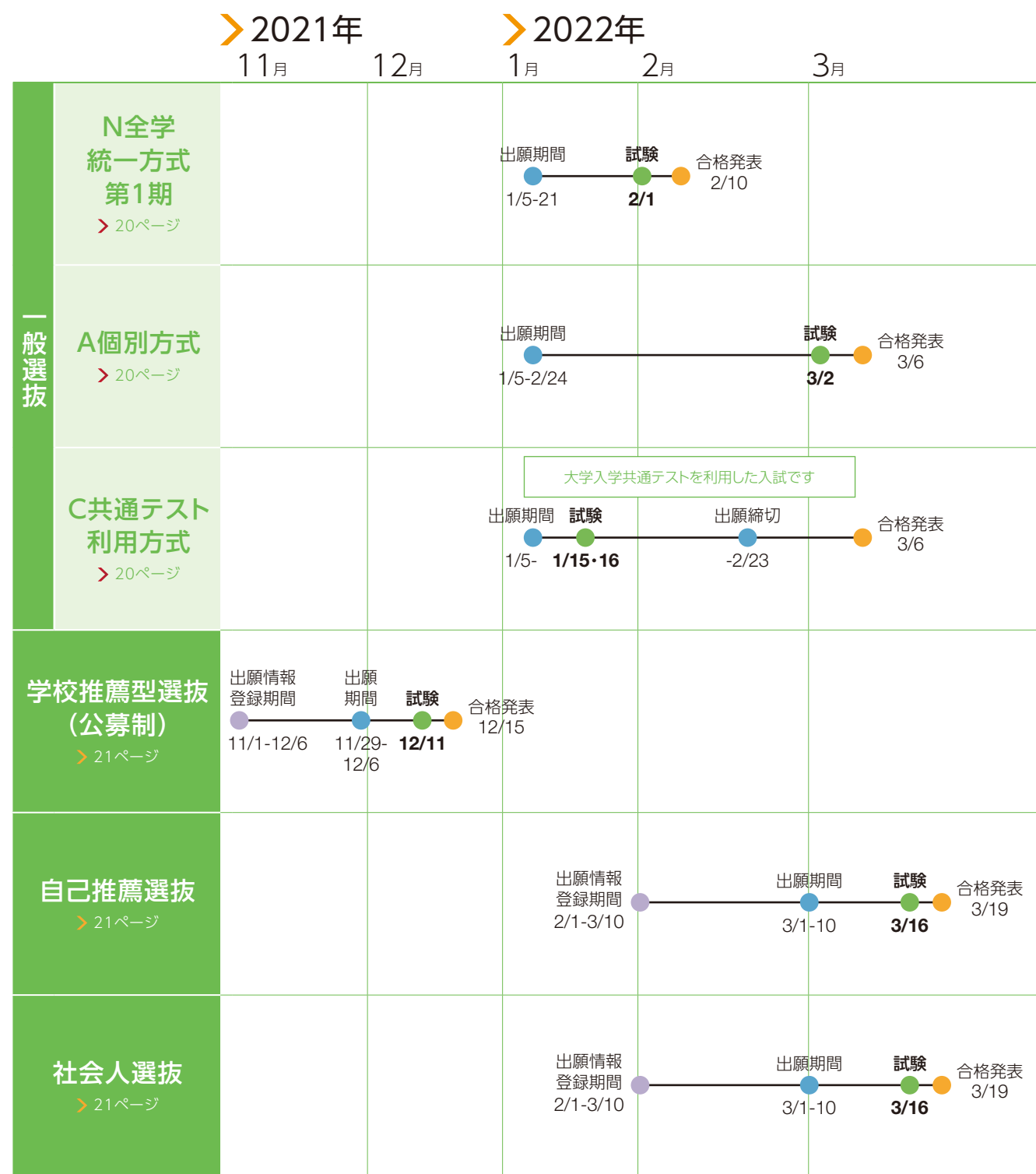


日本大学短期大学部(理工学部併設・船橋校舎)

建築・生活デザイン学科 入試カレンダー ものづくり・サイエンス総合学科



詳細は短期大学部(船橋校舎)ホームページ<https://www.jcn.nihon-u.ac.jp/>で確認してください。

アドミッション・ポリシー (入学者受入方針)

建築・生活デザイン学科

建築・生活デザイン学科は、建築・都市から住空間・インテリアまで、人間生活の舞台となる環境について、工学的観点・芸術的側面・社会的視点など幅広い見地から関心と問題意識を抱き、豊かで快適な生活空間の創造に取り組む意欲のある、次に該当する者を受け入れます。

- (1) 建築・生活デザインに関する幅広い専門知識と技術を身に付けたい者。
- (2) 高い倫理観を備え、優れた問題意識に基づき、直面する問題の解決に取り組むなどの社会に貢献する設計者・技術者を志す者。
- (3) 社会の変化に応じて様々に展開される新しい局面に批判的・客観的に対峙し、問題を発見するとともに、解決策を構想・提案したいと考えている者。
- (4) 豊かな教養と建築・生活デザインに対する広範な視野に基づいてコミュニケーションを図り、様々な人々と協働して問題解決を図る意思を有する者。
- (5) 建築士の資格の取得、建築・生活デザイン分野の産業界への専門職としての従事、建築・生活デザイン分野のより高度な専門性を身に付けるための建築・社会基盤系の4年制大学への進学を志す者。
- (6) 高等学校学習指導要領に基づく現代文分野の「文章を筋道立てて読みとる読解力」及び「それを正しく明確に日本語で伝える表現力」に関する基本的能力を身に付けている者。
- (7) 高等学校学習指導要領に基づく「数学I、数学II、数学A及び数学B」の基本的な知識と技法を習得している者。

ものづくり・サイエンス総合学科

ものづくり・サイエンス総合学科は、本学科の教育研究上の目的、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)及び教育課程編成・実施の方針(カリキュラム・ポリシー)に基づいた教育を受けるために必要な、次に掲げる関心、目的意識、意欲、知識・技能、能力を備えた入学者を求めます。

- (1) 機械工学、電気電子工学、情報科学、応用化学、物理学、数学、総合科学のいずれかの専門分野に関心があり、その分野の専門的知識・技能を身に付けたいという目的意識と意欲を持っている。
- (2) 人文科学、社会科学、芸術・文化など、幅広い教養を身に付けたいという意欲を持っている。
- (3) 義務教育段階及び高等学校段階での学習内容について、その基礎的事項を幅広く習得している。
- (4) 高等学校の教育課程における国語科目「国語総合(漢文を除く)」の履修を通じて、「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」というコミュニケーション能力の基礎を身に付けている。
- (5) 高等学校の教育課程における数学科目「数学I、数学II、数学A、数学B」の履修内容を身に付けている。
- (6) 入学前教育として提供する学習課題や入学前講座に自主的に取り組み、最後までやり遂げることができる。

入学者納入金

(令和3年度参考)

	入学時の納入金額	9月納入金額	初年度納入金総額	摘要
入学金(入学申込金)	260,000円	—	260,000円	入学時のみ納入
授業料	460,000円	460,000円	920,000円	毎年同額納入
実験実習料	50,000円	50,000円	100,000円	//
施設設備資金	110,000円	110,000円	220,000円	2年次同額納入
後援会費	30,000円	—	30,000円	毎年同額納入(委託徴収)
校友会費(準会員)	10,000円	—	10,000円	毎年同額納入(代理徴収)
合計	920,000円	620,000円	1,540,000円	

※本紙に掲載されている募集人員、入学者選抜方法等につきましては、予定であり、変更になる場合がありますので、必ず各募集要項でご確認ください。